

ほげんたより 12月

太陽の子保育園平成18年12月

木枯らしが身にしみる季節になり、朝晩の冷え込みも厳しくなってきました。そして、師走。何となく気ぜわしく、落ち着かない時期です。

大人の忙しさが中心になり、子どもの生活リズムが乱れ、健康を害することもあります。生活リズムを守り、元気に過ごしましょう。

さて、園では嘔吐、下痢の胃腸炎が多く見られました。これからも予防のために、園とご家庭で手洗い・うがいを励行していきたいと思えます。



☆☆☆ 12月のスケジュール ☆☆☆
0歳児健診
 12月19日(火)
 12:30~
 ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆

特集 もっと知りたい！インフルエンザ

予防・症状・対処法

インフルエンザの予防法は、何ととっても、手洗い・うがいです。習慣になっていない子には気をつけてあげてください。また、部屋を換気することや加湿器で湿度を上げることも大切です。

インフルエンザにかかると、急激に38℃以上の高熱が出て、頭痛、関節痛などの全身症状が現れます。そうなったら、なるべく早くお医者さんへ。家では消化にいいものを食べ、水分も十分に摂って、ゆっくり休養しましょう。



登園について

インフルエンザにかかったら、解熱後（熱が下がってから）2日経つまでは、登園禁止になっています。

熱が下がって元気になっても、少しの間はがまんさせましょう。



	ノロウイルス	ロタウイルス
特徴	乳幼児から成人まで幅広い年齢層に、感染性胃腸炎を起こすウイルスです。 特に冬季に多発します。	非常に感染力の強い病気で、免疫のない小児では6ヶ月～2歳くらいまでに必ずと言っていいほど経験する病気。
潜伏期間	1～2日	1～3日、感染力強い
症状	吐き気、嘔吐、下痢、腹痛	嘔吐、下痢(白色の水様便)
感染経路	感染者の嘔吐物や便を処理した後、手についたウイルスや、不適切な処理で残ったウイルスが、口から取り込まれ感染します。	唾液や便などの排泄物から入り潜伏期間を経て下痢が始まる
消毒の方法	塩素系漂白剤の次亜塩素酸ナトリウムは効果があります。(ハイターなど)	
家ではどうする	<ul style="list-style-type: none"> 下痢が激しいので、お尻はぬるま湯で洗うとよい。 注)ゴシゴシするとただれがひどくなります。 ただれてしまう前に、オムツかぶれ用の軟膏を肛門周囲を中心に広く、厚めに塗っておくと、下痢便が直接肌に当たらず、ただれを予防あるいは軽減することができます。 吐き気のあるときは無理に食べさせなくても大丈夫です。水分も少量ずつ小分けにしてあげてください。 冷たい飲み物はおなかを刺激されるので、少し暖めた方がいいでしょう。 飲んだ飲水量・便の回数・尿の回数・嘔吐の有無を記録しておくと、治療の役に立ちます。 	

過去にはこんなことも！

過去には「スペインかぜ」といわれるインフルエンザの大流行がありました。感染者は6億人、死者は約3千万人に及んだといわれています。

当時、世界の人口は8～12億人であったといわれているため、実に全人類の50%以上が感染したことになります。



現在のことは…

どの地域でどれくらい流行しているか？最新の流行情報はインターネットで調べるとよく分かります。

下記のページでは、全国約5千の医療機関を受診した患者数が、週ごとに更新されています。
<http://idsc.nih.gov.jp/disease/influenza/inf-keiho/>



未来はこうなる…？

インフルエンザは種類の違うものが混ざること、新しいタイプが続々と現れてきます。今、最も懸念されているのは鳥インフルエンザです。今はまだ動物→人の感染が主ですが、これが人→人に感染するものに変ったとき、爆発的に流行するのは…とされています。



以上簡単に書きましたが保健所から配布された資料を参照して下さい。